

2023年

豊山会 山行

2023年2月3日現在

実施日 **7月6日・7日** 木・金曜日(予備日8月3日・4日)

場所 乗鞍岳剣ヶ峰(標高3026m) 初級

距離・時間 約7キロ 3.5時間(休息は別)

標高差 約300m

集合場所 練馬文化センターからチャーターバス6時35分

発車5分前まで集合

練馬文化センター→中央道 220Km(あるいは関越道→藤岡JCT→上信越道→更埴JCT270Km)→松本IC→<乗鞍岳線>→新島々駅→奈川渡ダム→沢渡

コース案内

①初日

(沢渡でバス or タクシー)→上高地河童橋→明神池→河童橋→バス or タクシー→沢渡→(チャーターバス)→休暇村乗鞍高原16時頃

②2日目

休暇村乗鞍高原(朝食7時)8時頃出発～1時間～畳平(2716m)～富士見岳分岐～肩ノ小屋～乗鞍岳～肩ノ小屋～富士見岳分岐～富士見岳～県境ゲートバス停～大黒岳～大黒岳入口～畳平～魔王岳～畳平

乗鞍岳は3,026mの主峰「剣ヶ峰」をはじめとする23の峰に7つの湖、8つの平原からなる火山からなる山。北アルプスの南端に位置しており、日本百名山にも選定されている人気の山です。古くから信仰の対象とされ、頂上には乗鞍神宮の奥宮が設けられています。なお“乗鞍”という名前の由来は『馬の背に鞍を置いたような山容(山のカタチの意)』からきています。



